

令和4年12月吉日

各 位

OATアグリオ株式会社

## 「OATジャッジ箱粒剤」適用拡大のご案内

拝啓

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のお引き立てをいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、かねてよりご協力を賜りました殺虫殺菌剤「OATジャッジ箱粒剤」が令和4年12月21日付けにて適用拡大登録となりましたので、下記のとおりご案内申し上げます。

今後とも、皆様のご指導ご支援のほど、宜しくお願い申し上げます。

敬具

記

商品名 : OATジャッジ箱粒剤 (第23669号)  
有効成分・% : ベンフラカルブ ..... 5.0%  
プロベナゾール ..... 24.0%

登録年月日 : 令和4年12月21日 (適用拡大)

<1>適用内容の変更:

- ・ 作物名「稲(箱育苗)」の使用量に「高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5L) 1箱当り50~100g)」、使用時期「移植当日」を追加する。

<2>注意事項等の変更

【追加】

- (4) 育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5L) 1箱当りに乾粒として200から300g程度を高密度には種する場合は、10a当りの育苗箱数に応じて、本剤の使用量が1kg/10aまでとなるよう、育苗箱1箱当りの薬量を50から100gまでの範囲で調整すること。

【変更後】

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ベンフラカルブを含む農薬の総使用回数	プロバザールを含む農薬の総使用回数
稲 (箱育苗)	いもち病 もみ枯細菌病 白葉枯病 イネミズゾウムシ イネドロオイムシ ツマグロヨコバイ イネヒメハモグリノエ ヒメトビウンカ セジロウンカ ニカメイチュウ第1世代 イネシンガレセンチュウ	育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約 5L) 1 箱当り 50 g	移植前 3 日 ～移植当日	1 回	育苗箱の上 から均一に 散布する	1 回	2 回以内 (移植 時までの処理 は 1 回以内)
		高密度には種す る場合は 1kg/10a (育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約 5L) 1 箱当り 50～ 100g)	移植当日				